

	氏 名	奥宮 暁子 (Akiko Okumiya)
	職 位	教授
専 門 分 野	成人看護学、リハビリテーション看護学	
担 当 授 業 科 目	成人看護学特論 特定実践看護学演習ⅠA, ⅠB, Ⅱ 特別研究Ⅰ・特別研究Ⅱ	
教 員 か ら 一 言		
学 歴	1969年 聖路加看護大学卒業 1992年 筑波大学大学院教育研究科修了	
学 位	博士(医学) 大阪大学	
主 な 職 歴	8年間の虎の門病院看護師、2つの看護短期大学を経て、茨城県立医療大学、大阪大学、札幌医科大学の後 東京工科大学、帝京科学大学、北海道科学大学で看護教育にかかわる	
研 究 テ ー マ	1. 障害者の介護者が抱える課題とそれに対する支援方法の開発 2. 高次脳機能障害を介護する人へのサポート体制の研究 3. 脳卒中患者の就労支援の促進要因に関する研究 4. 障害や慢性疾患を有する人の自立への支援システムの開発	
主 要 著 書 ・ 論 文	<p>著書：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション看護 ナーシンググラフィカ メディカ出版 2019 ・ウエルネスの視点に基づく老年看護過程、第2版 医歯薬出版 2019 ・高次脳機能障害を持つ人へのナーシングアプローチ 医歯薬出版 2013 ・リハビリテーション看護実践テキスト 医歯薬出版 2008 <p>論文：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Factors that promote autonomous and controlled motivation in self-Management behavior of hemodialysis patient Journal of Health Science, 2018、vol6 p393-405 ・看護基礎教育におけるリハビリテーション看護の教育の現状と課題 国際リハビリテーション看護研究会誌(2017) 16巻1号 p1-11 ・血液透析患者の自己管理に関する動機づけの変化プロセス 日本腎不全看護学会誌 vol.16 No2 p66-72 2014 ・ Experiences of Family members acting as primary caregivers for patients with traumatic brain injury ・ American Journal of Rehabilitation Nursing 2010 36(2) p73-82 	
そ の 他		